平成 30 年 9 月 20 日
富岡保育園
年中　No.7

サッカー教室特集

９月１８日水曜日　第一回キッズサッカー教室に参加しました。今回、初めて年中も参加しましたが、「年中さん、大丈夫かな？」というこちらの心配をよそに、いやいや全員がみっちり１時間のプログラムを次々にこなし、嬉々として楽しんでいました。

始まる前にコーチが、「２つお約束をします。１つ目は、サッカーでは、泣きません。
もし、どうしても痛いときは、先生かコーチにどこが痛いか教えてください。２つ目は、コーチの話を聞いてください。」とおっしゃいました。子どもたちも静かに聞いていました。

最初は、年長、年中に分かれて体慣らしで、走ったり、トンネル鬼ごっこをしたり・・・しかしこれら全て、コーチの話をよく聞いて、約束を守り、笛の合図を聞かないとついていけないもので、一人ひとりの子どもたちが、話を聞いているか聞いていないかがよーく見えました。

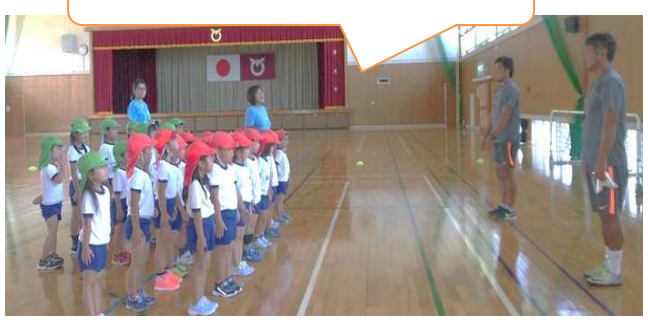
また、どれだけボールと仲良しかを見るのに、ボールを各自持って高く上げてキャッチする、床にバウンドさせてキャッチする、ボールを足で操るなどたくさんの遊びを教えてもらいました。年中さんは、特にボールを操るのに、苦戦していたが、皆あきらめずに必死になって格闘しています。

最後に、年中、年長交替で試合です。最初からボール１個だったので、年長は、大丈夫でも「年中は無理でしょう」ボールを取り合って、試合にならないだろうと思っていましたが、それがなんのその、思わず手でボールを触る子はいても、みんなボールを追って突進していくので、コーチが「すごいですね、皆、いのししですね」と感心されていました。不思議なことに、いつもすぐ泣いてしまう女の子たちも、今日は誰一人として泣かなかったのです。それだけ、楽しかったのだと思います。また、Kちゃんが「先生、友だちがKの足蹴ってきた！！」と訴えてきましたが「サッカーは足蹴られて当たり前、皆蹴られるんだよ」というと納得していました。３試合しても、まだするつもりでいた子どもたち、「どれだけ元気なの！！」と感心してしまいました。

園に帰って、先生方が「どうだった？楽しかった？」と訊かれると、「うん！死ぬほど走ってきた」と答えたそうです。その通りだと思いました。（笑）

今年もサッカー教室を年３回予定しています。子どもたちの成長が楽しみです。

よろしくお願いします！



何のポーズが分かりますか？
実は、一通り鬼ごっこやボールで遊んだ後、「試合をしよう」ということになりビブスをくばられることになりました。するといっせいにこの姿勢になったのです。お見事！！